

第 53 回 研究倫理審査委員会 会議の記録の概要

開催日時	令和 4 年 12 月 9 日 (金) 16:05~16:40
開催場所	Web 開催 (2 階第 1 会議室)
出席委員	原田和昌、山田浩和、太田日出、河合恒、濃沼政美、永井尚美、山田晋太郎 奥田晶彦、森淑子、山代きよみ、那須行信、松嶋由紀子、伊藤なほ子、八代嘉美
議題および審議結果を含む主な議論の概要	<p>審議事項は以下のとおりである。</p> <p>【開催審査】</p> <p>1. 新規申請</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ R22-057：手指巧緻性と脳糖代謝の関連に関する研究 ＜社会参加と地域保健研究チーム：桜井 良太＞ <p style="text-align: center;">保留</p> <p>2. 実施状況報告</p> <p style="text-align: center;"><u>社会科学系：46 件</u> 承認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ R21-14 地域資源の利用や社会参加に対するニーズが乏しい高齢者（無関心層）への効果的アプローチを探るための聞き取り調査 ＜社会参加と地域保健研究チーム：西 真理子＞ ・ R21-29 地域高齢者の生活機能の加齢変化とそれを修飾する要因の解明（鳩山町スタディ） ＜社会参加と地域保健研究チーム：藤原 佳典＞ ・ R21-30 鳩山町高齢者に対する悉皆調査の追跡研究（健康状態と転帰情報、介護保険情報、医療費・介護費との関連の検討） ＜社会参加と地域保健研究チーム：藤原 佳典＞ ・ R20-48 虚弱のリスクがある高齢者を把握し社会参加を促進するための調査研究（第 2 回調査） ＜社会参加と地域保健研究チーム：藤原 佳典＞ ・ R21-55 認知機能障害あるいは精神疾患のある人の共生基盤としての福祉と農業によるケアに関するケース研究：我が国の「農福連携」を対人援助サービスの視点から紐解く ＜自立促進と精神保健研究チーム：宇良 千秋＞ ・ R21-74 長寿コホートの総合的研究（高島平スタディの調査データ二次解析） ＜自立促進と精神保健研究チーム：小原 由紀＞ ・ R21-100 高齢者の身体活動と健康に関する縦断的・学際的研究（中之条研究） ＜社会参加と地域保健研究チーム：青柳 幸利＞ ・ R21-101 乳酸菌飲料摂取と健康に関する疫学調査 ＜社会参加と地域保健研究チーム：青柳 幸利＞ ・ R21-77 インターネット上の健康情報の利用実態に関する横断研究 ＜福祉と生活ケア研究チーム：光武 誠吾＞ ・ R21-39 独居認知症高齢者行方不明に対する市町村の取り組みに関する研究 ＜福祉と生活ケア研究チーム：菊地 和則＞

- ・ R21-57 世代間関係の意識と実態に関する研究
 <社会参加と地域保健研究チーム：小林 江里香>
- ・ R21-075 地域住民による主体的な介護活動の担い手「介護予防リーダー」への追跡調査
 <福祉と生活ケア研究チーム：河合 恒>
- ・ R21-76 若年期・壮年期成人における口腔機能と腸内細菌叢の関連性に関する検討
 <自立促進と精神保健研究チーム：平野 浩彦>
- ・ R21-79 アウトリーチ型認知症高齢者相談事業の対象となる高齢者に関する調査
 <福祉と生活ケア研究チーム：井藤 佳恵>
- ・ R21-83 老年期の人生設計とアイデンティティ再構築の支援の検討
 <福祉と生活ケア研究チーム：池内 朋子>
- ・ R21-84 未来時間展望と Well-being の関連の解明およびヨガ介入効果の検証
 <福祉と生活ケア研究チーム：池内 朋子>
- ・ R21-05 地域における介護予防推進システムの構築と評価に関する長期縦断研究
 <社会参加と地域保健研究チーム：藤原 佳典>
- ・ R21-85 シルバー人材センターを基軸としたフレイル予防教室の実施上の課題の検討
 <社会参加と地域保健研究チーム：野藤 悠>
- ・ R21-114 住民および行政等と協働した地域ぐるみのフレイル予防の有効性評価に関する研究
 <社会参加と地域保健研究チーム：藤原 佳典>
- ・ R18-20 高齢患者の認知機能・生活機能が入院医療のプロセス・アウトカムに及ぼす影響の
 検証
 <福祉と生活ケア研究チーム：石崎 達郎>
- ・ R21-32 医療・介護レセプトデータを用いた高齢者の医療・介護資源消費に関する研究
 : 大都市近郊地域居住者の地域包括ケア施策の検討
 <福祉と生活ケア研究チーム：石崎 達郎>
- ・ R21-97 レセプト・健康診査データを用いた保健医療介護システムの評価
 <福祉と生活ケア研究チーム：石崎 達郎>
- ・ R21-103 認知症、要介護、死亡の要因解明と発症予測に関する地域コホート統合研究
 <社会科学系 副所長：栗田 圭一>
- ・ R21-056 都市部高齢者の健康長寿の要因を解明する長期縦断研究：板橋お達者健診
 <社会科学系 副所長：栗田 圭一>
- ・ R21-042 コロナ禍に特定健診を受診しなかった国民健康保険加入者に対するナッジ理論を
 用いた受診勧奨ショートメッセージの効果検証
 <社会参加と地域保健研究チーム：村山 洋史>
- ・ R21-15 地域特性に応じた「通いの場」推進のための住民の実態とニーズの把握
 <社会参加と地域保健研究チーム：藤原 佳典>
- ・ R21-52 現代高齢者における生活機能障害のスクリーニングを目的とした新生活機能評価の
 応用研究
 <福祉と生活ケア研究チーム：吉田 祐子>

- ・ R18-54 高齢者における認知機能低下抑制を目指した多面的な「認知の予備力」測定尺度の開発
 <福祉と生活ケア研究チーム：吉田 祐子>
- ・ R21-53 高齢者のライフスタイルの実態とその背景についての調査研究
 <福祉と生活ケア研究チーム：吉田 祐子>
- ・ R21-67 住民主体の通いの場における継続支援方法の構築
 <福祉と生活ケア研究チーム：江尻 愛美>
- ・ R21-71 行動分析学理論を援用した介護保険サービス事業所の離職率ゼロの実現方策に関する研究
 <自立促進と精神保健研究チーム：多賀 努>
- ・ R21-115 一般高齢者と要支援者のグループ活動参加の関連要因の検討
 <福祉と生活ケア研究チーム：大淵 修一>
- ・ R21-116 通所型介護予防事業の新規要介護認定発生に対する効果
 <福祉と生活ケア研究チーム：大淵 修一>
- ・ R21-64 地域住民による介護サービスの提供が事業所へ与える影響
 <福祉と生活ケア研究チーム：伊藤 久美子>
- ・ R21-65 通所型サービス事業所で地域住民を介護人材として養成することに対する促進要因と阻害要因
 <福祉と生活ケア研究チーム：大淵 修一>
- ・ R21-81 デイサービスの地域拠点化により高齢者の新たな役割を創出する取り組み
 <福祉と生活ケア研究チーム：伊藤 久美子>
- ・ R21-13 日常生活歩行速度と実験室歩行速度との比較・フレイル関連指標との関係の検討
 <福祉と生活ケア研究チーム：河合 恒>
- ・ R21-23 日常歩行速度の基準値の確立と季節変動に関する研究
 <福祉と生活ケア研究チーム：大淵 修一>
- ・ R21-63 ライフモニタリングによるフレイルの発見と健康増進サービス提供による健康寿命延伸効果に関する研究
 <福祉と生活ケア研究チーム：大淵 修一>
- ・ R21-66 人工知能を使った「通いの場」地域実践支援の定量化の試み
 <福祉と生活ケア研究チーム：大淵 修一>
- ・ R21-47 住民間での自然発生的な互助が生まれる機序の解明
 <社会参加と地域保健研究チーム：野中 久美子>
- ・ R21-44 都市部高齢者に適した住民主体の生活支援サービス提供モデルの検討
 <社会参加と地域保健研究チーム：野中 久美子>
- ・ R21-40 地域包括支援センターの相談業務の質向上に対する「地域資源・サービス見える化サイト」の効果の検証
 <社会参加と地域保健研究チーム：藤原 佳典>
- ・ R21-42 多世代住民を日常生活支援活動に巻き込む手法に関する研究
 <社会参加と地域保健研究チーム：藤原 佳典>

- ・ R19-54 関節リウマチ患者における中年期から前期高齢期、後期高齢期への移行期医療に関する研究
 <膠原病・リウマチ科：久保 かなえ>
- ・ R20-12 リウマチ性疾患治療中に生じた COVID-19 感染症に関する研究
 <膠原病・リウマチ科 久保 かなえ>
- ・ R20-25 加齢に伴う血管の老化に関連する糖鎖および関連分子の検討
 <老年病態研究チーム：佐々木 紀彦>
- ・ R19-23 腎組織におけるテロメア長測定による細胞老化の検討
 <腎臓内科：武井 卓>
- ・ R20-68 糖尿病に関連する病理組織学的変化の解析
 <腎臓内科：武井 卓>
- ・ R19-21 肺がん初代培養細胞における遺伝子・転写産物・蛋白質の解析研究
 <老化機構研究チーム：竹岩 俊彦>
- ・ R15-42 高齢者アトピー性皮膚炎の臨床的・病理組織学的研究
 <皮膚科：種井 良二>
- ・ R16-24 高齢者のアトピー性皮膚炎と乾皮症の遺伝子解析
 (フィラグリンやアトピー性疾患関連遺伝子)
 <皮膚科：種井 良二>
- ・ R20-34 手根管症候群の診断基準策定のための多施設共同研究：頸椎症との鑑別
 <整形・脊椎外科：時村 文秋>
- ・ R18-41 不死化ヒト骨格筋由来細胞の作製と特性解析
 <老年病態・心血管老化再生医学：豊田 雅士>
- ・ R20-23 組織機能の維持・低下における細胞機能の解析及び in vitro 老化モデルの構築
 <老年病態・心血管老化再生医学：豊田 雅士>
- ・ R20-49 頸椎人工椎間板置換術手術のデータベース構築に関する研究
 <整形・脊椎外科：早川 謙太郎>
- ・ R20-60 地域在宅高齢者における血中 GDF15 濃度が将来の負の健康アウトカムに及ぼす影響
 <老化制御研究チーム：藤田 泰典>
- ・ R19-18 糖尿病合併症新規マーカーの探索
 <老化機構研究チーム：三浦 ゆり>
- ・ R19-28 高齢者非小細胞肺癌患者の患者満足度に対する機能評価 (Geriatric Assessments) の有用性を検討するクラスターランダム化第 3 相比較臨床試験 (NEJ041/CS-Lung001)
 <呼吸器内科：山本 寛>
- ・ R20-56 呼吸器内視鏡に関する多施設共同データベースを用いた前向き観察研究
 Multicenter Identical Normalized Endoscopy Registry for Valuation and Analysis (MINERVA)
 <呼吸器内科：山本 寛>

- ・R21-073 画像解析 AI プログラム InferRead™ CT Pneumonia の COVID-19 肺炎検出における有用性とその罹患肺葉分布の特徴に関する検討
 <呼吸器内科：山本 寛>
- ・R17-51 [123 I]ioflupane の心筋集積に関する研究
 <放射線診断科：亀山 征史>
- ・R20-24 AI を用いた MRI の認知症診断補助に関する研究
 <放射線診断科：亀山 征史>
- ・R18-19 新たに診断された濾胞性リンパ腫患者に関する多施設前方視的観察研究
 <化学療法科：橋 盛昭>
- ・R21-077 アルツハイマー病脳中の歯周病菌感染の解析
 <老年病態研究チーム：重本 和宏>
- ・R19-13 当院における抗血栓薬服用高齢者患者の抜歯後出血に関する検討
 <歯科口腔外科：森 美由紀>
- ・R19-02 11C-ITMM PET を用いた、種々の脳疾患における小脳の病態評価
 <神経画像研究チーム：石橋 賢士>
- ・R19-19 11C-preladenant PET を用いた、パーキンソン病におけるアデノシン A2A 受容体の病態評価
 <神経画像研究チーム：石橋 賢士>
- ・R20-45 種々の神経精神疾患におけるグリアイメージング：11C-CB184 と 18F-THK5351 を用いた初期臨床研究
 <神経画像研究チーム：石橋 賢士>
- ・R18-44 高齢患者の左室内血流、Energy loss、Work load に影響を与える因子に関する研究
 <循環器内科：石川 譲治>
- ・R19-22 副腎組織のストレス性変化とテロメア長の相関についての検討
 <老年病理学研究チーム：野中 敬介>
- ・R21-146 SOD1 遺伝子変異(L126S)を有する家族性筋萎縮性側索硬化症の剖検例の病理学的検討
 <高齢者バイオリソースセンター 松原 知康>
- ・R20-014 臓器線維化に関わる糖鎖および関連分子の解析
 <老年病態研究チーム：板倉 陽子>
- ・R21-072 アミロイド PET 視覚読影支援技術の開発
 <神経画像研究チーム：石井 賢二>
- ・R22-002 常染色体優勢アルツハイマー病 (ADAD) に関する縦断的コホート研究 (DIAN-Japan 研究)
 <神経画像研究チーム：石井 賢二>
- ・R21-090 アミロイド PET 画像の体動補正法の研究
 <神経画像研究チーム：石井 賢二>
- ・R21-21 タウイメージングによる正常加齢と脳変性疾患の病態研究
 <神経画像研究チーム：石井 賢二>

【報告】

①新規申請

- ・ R22-058 高齢者における嘔むことと栄養状態、全身の健康に関する調査研究
＜自立促進と精神保健研究チーム：岩崎 正則＞

②変更申請

- ・ R20-21 補助循環用ポンプカテーテルに関するレジストリ事業
＜心臓血管外科：河田 光弘＞
- ・ R21-058 シルバー人材センター会員を対象とした事故発生に関連する要因の検討
＜社会参加と地域保健研究チーム：藤原 佳典＞
- ・ R21-076 家族介護者の睡眠の阻害実態と精神的健康との関連
-介護の日常の記録による Daily data 解析-
＜福祉と生活ケア：涌井 智子＞
- ・ R21-102 地域在住認知症高齢者の家族支援に関する質的研究
＜福祉と生活ケア：涌井 智子＞
- ・ R21-121 認知症スクリーニング AI モデルの開発
＜放射線診断科：亀山 征史＞
- ・ R22-015 MCI-Reversion の影響因子、バイオマーカー、画像の層別化縦断研究
＜理事長：鳥羽 研二＞
- ・ R22-067 認知症予防領域におけるウェアラブルデバイスを用いた一次スクリーニング検査方法の研究開発のための探索的検討
＜脳神経内科：岩田 淳＞

③終了報告

社会科学系：20件 承認

- ・ R21-31 血漿アミノ酸プロファイルによる軽度認知機能障害およびアルツハイマー型認知症の発症予測に関する臨床研究
＜社会参加と地域保健研究チーム：藤原 佳典＞
- ・ R21-109 新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況下における配食事業者のサービス提供体制と課題生理に関する調査研究
＜社会参加と地域保健研究チーム：横山 友里＞
- ・ R21-113 渋谷区民の食に関する実態調査
＜社会参加と地域保健研究チーム：藤原 佳典＞
- ・ R21-72 在宅医療における歯科衛生士の在り方に関する予備的検討
＜自立促進と精神保健研究チーム：小原 由紀＞
- ・ R21-73 在宅医療における歯科衛生士の口腔ケアの提供状況と家族支援の実態把握に関するウェブ調査
＜自立促進と精神保健研究チーム：小原 由紀＞
- ・ R21-68 基礎自治体と研究者が長期に調査研究をするための現場の知恵とヒアリング
＜自立促進と精神保健研究チーム：岡村 毅＞

- ・ 250217 脳脊髄液および血液を用いた神経疾患の診断マーカーに関する研究
 <脳卒中科：金丸 和富>
- ・ R20-06 PSEN 1 (Presenilin1) 遺伝子変異アルツハイマー病患者由来サンプルを用いた
 バイオマーカー探索研究
 <脳卒中科：金丸 和富>
- ・ R18-50 種々の脳疾患におけるアストログリアイメージング：11C-deprenyl PET による病
 態評価
 <神経画像研究チーム：石橋 賢士>
- ・ R18-08 心筋 SPECT 検査における半導体ガンマカメラと従来型ガンマカメラとの画像比較
 検討
 <循環器内科：石川 譲治>
- ・ R19-51 待合室における自己血圧測定補助システムの実用化に関する研究
 <循環器内科：石川 譲治>
- ・ R18-48 第 2 回スティーブンス・ジョンソン症候群 (SJS) ならびに中毒性表示壊死症 (TEN)
 の全国疫学調査 (二次調査)
 <皮膚科：種井 良二>
- ・ R21-33 生活習慣と泌尿器科疾患の遺伝環境表現型相関
 <システム加齢医学：高山 賢一>
- ・ R19-59 75 歳以上の高齢者 EGFR 遺伝子変異陽性肺癌患者に対する EGFR チロシンキナーゼ
 阻害剤の使用状況の調査
 <呼吸器内科：石橋 昌幸>
- ・ R18-40 慢性腎臓病とビタミン C との関連研究
 <分子老化制御研究チーム：石神 昭人>
- ・ R20-73 地域住民を対象とする認知症関連疾患の前向き観察研究 (中島いきいき脳健診)
 -酸化ストレスマーカーの測定-
 <分子老化制御研究チーム：石神 昭人>
- ・ R18-29 高齢者 2 型糖尿病における認知症予防のための多因子介入研究
 <糖尿病・代謝・内分泌内科：荒木 厚>
- ・ R19-44 繰返し入院する慢性心不全患者を対象とした ASV 療法の予後に関する前向き
 コホート研究：再入院や死亡に関する影響を検討する縦断的観察研究
 <循環器内科・副院長：原田 和昌>
- ・ R18-21 心筋老化機序の解明→プロテオーム解析による心筋老化機序の解明の試み
 <循環器内科：鳥羽 梓弓>
- ・ 240406 脳 18F-FDG PET 検査の精神・神経疾患における有用性に関する研究
 <放射線診断科：亀山 征史>
- ・ R21-34 敗血症における体液内のタンパク、RNA の解析
 <老化制御研究チーム：藤田 泰典>
- ・ R19-64 放射線診療における医療被ばく実態調査及び線量評価と医療被ばくデータベース
 構築の検討
 <放射線診療科：海野 泰>

- ・ 250413 PET を用いた骨内インプラント周囲の骨代謝活性動態の解明
＜整形外科：宮崎 剛＞
- ・ R16-06 加齢による腎臓の形態および機能変化の臨床研究
＜腎臓内科：武井 卓＞
- ・ R21-07 脳 MR 画像と脳アミロイド PET 画像の AI（人工知能）を用いた比較解析
＜神経画像研究チーム：石井 賢二＞
- ・ R21-12 アデノシン A2A 受容体結合能測定リガン [11C] preladenant による PET 測定の再現性の検討
＜神経画像研究チーム：石井 賢二＞
- ・ R22-062 人工股関節全置換術を受ける患者における術前深部静脈血栓症の発生率と危険因子の検討
＜整形外科：宮崎 剛＞

④2022 年 11 月度の第 52 回研究倫理審査委員会議事録について提示した。

以上